取扱説明書/保証書

EHEIM

エーハイム フィルター
2211専用パッド付

製品仕様

ヘルツ	50Hz/60Hz共通
エーハイムコード	2211330
適合水槽	45cm以下（48ℓ以下）
流　量	50Hz：250ℓ/h、60Hz：300ℓ/h
最大揚程	50Hz：0.9m、60Hz：1.2m
ホース径	吸水側　12/16mm、排水側　9/12mm
定格電圧	AC 100V　50Hz/60Hz共通
消費電力	50Hz：4W、60Hz：5W
ろ過槽	容積 1.3ℓ　ろ材固定盤2枚付
ろ材量	約1ℓ
付属ろ材	活性炭フィルターパッド 1枚、細目フィルターパッド 1枚 粗目フィルターパッド 5枚
本体寸法	145mm（直径）×290mm（高さ）
適　用	淡水・海水両用

保証書付（最終ページが保証書になっています）

このたびは、エーハイムフィルター2211をお買い上げいただき、誠に有り難うございます。

●製品の梱包には、万全を期していますが、通水する前に破損、亀裂などが無い事を点検してからご使用下さい。

●始めてセットした時は、セット後 30 ～ 60 分後にフィルターが正常に作動しているか、水漏れがないかを確認して下さい。また、留守にする前にセットしないで下さい。

●正しく安全にお使いいただくために、十分に理解してからご使用下さい。
お読みになった後は保存し、必要な時にお読み下さい。

●本製品には**保証書**（この取扱説明書の最終ページ）がついています。**保証書は必ずご使用前にお読みいただき、必要事項が記入されているかご確認の上、大切に保管して下さい。**

● P3 の「安全にお使いいただくために」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

目次

安全にお使いいただくために ――― 3
パッケージの中をご確認ください。 ――― 4
設置場所 ――― 5
セットの手順 ――― 5
日常の点検、手入れ ――― 10
故障かな?と思ったら ――― 12
2211主要部品図 ――― 14
2211アクセサリー表 ――― 15
保証書 ――― 16

安全にお使いいただくために

ご使用前に本書をよくお読みの上、正しくお使いください。誤ってご使用された場合の保証および事故については、弊社では責任を負いかねますので予めご了承ください。

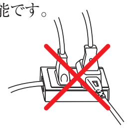
注　意

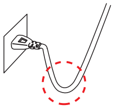
火災・漏電事故などを避けるためにお守りください。

電源コードやプラグを加工したり、ご使用時にたばねたり、柱に打ちつけたりしないでください。決して痛んだまま使わないでください。電源コードの交換は構造上不可能です。

■電源はAC100ボルトの専用コンセントをお使いください。
■タコ足配線やテーブルタップ（延長コード）の使用は避けてください。
■コンセントやプラグ、コードに埃（ほこり）が被らないようにしてください。
■プラグを差し込むときは、隙間が出来ないよう、しっかり押し込んでください。
■水滴や飛沫がプラグやコンセントを濡らさないようご注意ください。
■痛んだコードは、湿気や水濡れにより火災をおこす恐れがあります。
■プラグの刃の部分、刃と刃の間の汚れは定期的に取り除いてください。
■電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください。
■引火性のもの（ガソリン、シンナーなど）の近くで使用しないでください。
■水槽より低い位置でコンセントを使用する場合は、水切り用トラップ（右図）を設けてください。

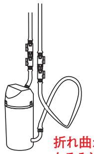
水の中に手を入れる時は必ずコンセントからプラグを抜いてください。

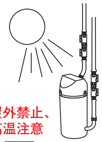


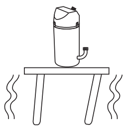

トラップ

エーハイムフィルターによる事故や故障を避けるためにお守りください。

●エーハイムフィルターは水面より低い位置にあることと同時に、エーハイムフィルターの底と水槽水面との高低差が最大150cm以内になるようにセットしてください。
●定期的に各部を掃除し、汚れの付着や目詰まりなどを防いでください。
エーハイムは水冷式モーターですので、汚れや目詰まりなどは大敵です。特にモーター内部駆動部分の掃除や取付けたスポンジ類の掃除は忘れがちですので本書に従って定期的に実施してください。
●ろ材はエーハイム専用ろ材を正しくお使いください。またろ材は入れ過ぎないでください。
●弱った魚や小さな魚などが水槽のガラス壁とパイプあるいはストレーナーの間にはさまれる場合がありますので予めご注意ください。
●エーハイムを空運転させないでください。故障の原因となります。
●ホースは専用ホースを使い、折れ曲がったり、たるんだりしないように正しく取付けてください。
●エーハイムを運転する前に接続部が正しく取付けられ、水漏れや停滞や逆流などがないかをよく確認してください。
●本器は日本仕様として製造されています。国内でのみお使いください。
●フィルターの目詰まり、故障に備えて、エアーポンプによるエアーレーションの併用、または補助フィルターを併用してください。
●本器は屋内専用です。また屋内であっても高温になったり、凍ったりするような場所に設置しないでください。
●強度のしっかりした安定した場所に正しく設置してください。
また、漏水などの時、大変危険ですのでテレビやステレオ、パソコンなど電気製品の周囲に絶対に置かないでください。
●エーハイムは梱包など万全を期しておりますが、ご使用になられる前に必ず破損など異常がないかをチェックしてください。
破損などが見つかった場合は御使用なさらずにお買い上げ店にお申し出ください。
●適合水槽は魚の数、環境によって異なります。海水魚、大型魚など特にパワーを必要とする場合は、ひとつ大きめの機種を使用してください。
●稚魚・小型魚がストレーナー部の吸い込み口より小さい場合、吸い込まれることがあります。スポンジプレフィルターを使用するなど、ご注意ください。


折れ曲がり、たるみ注意

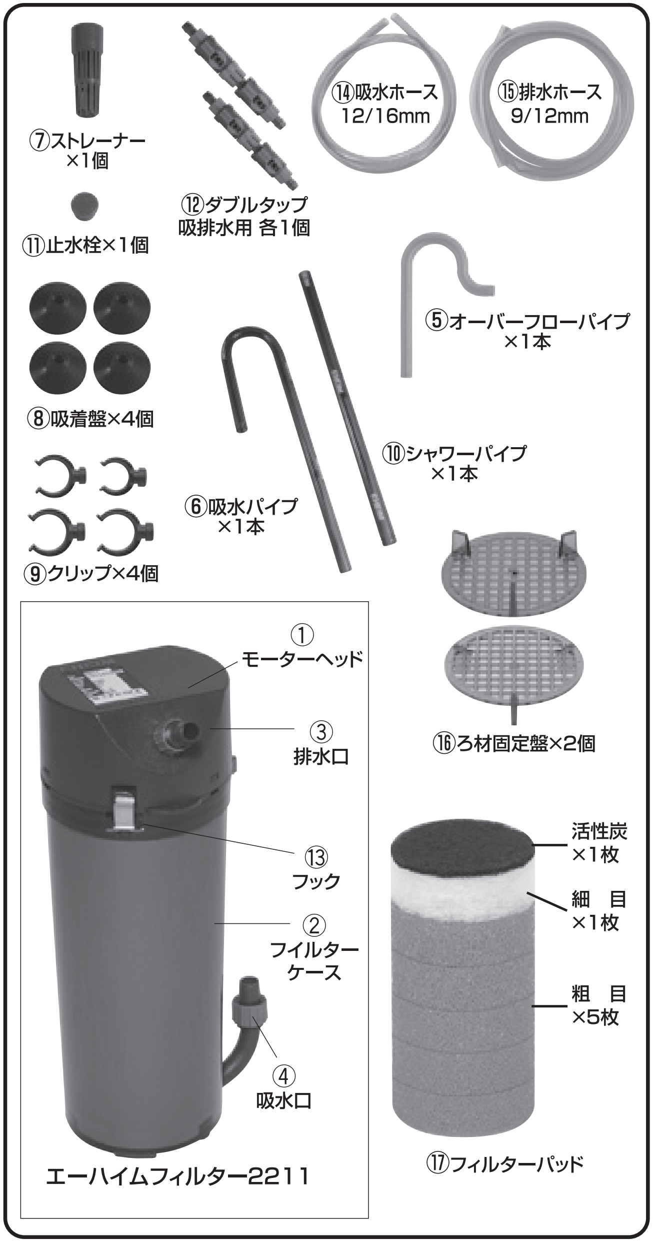

屋外禁止、高温注意
屋内用


安定した場所に設置

●本製品は品質向上の為、おことわりなく仕様を変更する場合もありますので予めご了承ください。

エーハイム製品のお取扱い方法・お手入れ方法・修理その他ご不明な点は、機種名をご確認の上、お買上げの販売店又は弊社にご相談ください。

パッケージの中をご確認ください。



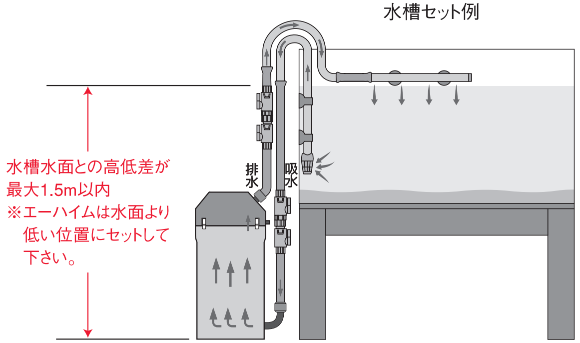
※フィルターの各部品を点検してください。特に破損したり紛失しやすい排水パイプの止水栓、吸水パイプにつけるストレーナーなどの取扱いには十分気を付けてください。

設置場所

エーハイムフィルター2211のモーターヘッド部分が水面より低くなるように置く場所を決めます。

ただし、図のように高低差が最大1.5m以内になるようにセットしてください。なお水槽の横にセットされる場合、モーター最上部と水槽水面の高低差（水槽水面がモーター最上部より上）が5㎝以上になる様な位置にあることをお確かめください。

水槽セット例

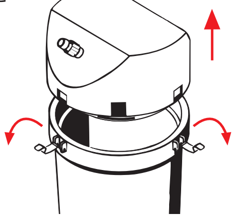


⚠注　意　製品の梱包には、万全を期していますが、通水する前に破損、亀裂などがない事を点検してからご使用ください。

セットの手順

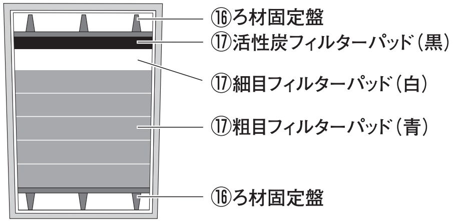
❶ モーターヘッドを取りはずします

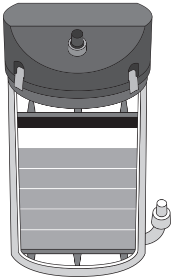
3ヶ所のフックをはずし、モーターヘッドをゆっくりと持ち上げてはずします。



❷ ろ材の洗浄/セット部分

取り出したろ材を流水で洗い、図のように戻します。新しく水槽をセットした場合、2週間後に活性炭フィルターパッドは新しいものと交換してください。下のろ材固定盤の足は下向きに、上のろ材固定盤の足は上向きにセットしてください。

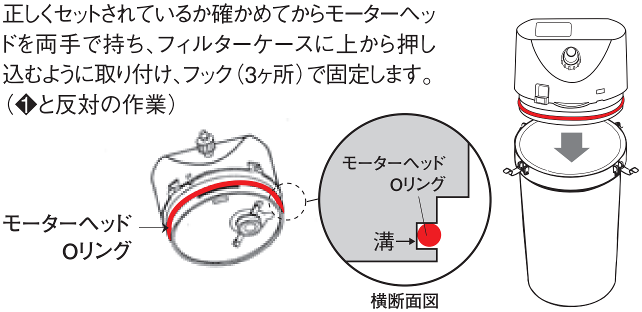




※番号は4ページの写真をご参照下さい。

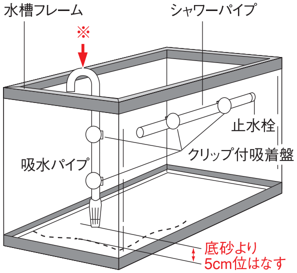
❸ モーターヘッドのセット

モーターヘッドOリングがモーターヘッドの溝に正しくセットされているか確かめてからモーターヘッドを両手で持ち、フィルターケースに上から押し込むように取り付け、フック（3ヶ所）で固定します。（❶と反対の作業）



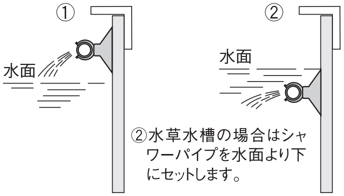
❹ 吸水パイプ、シャワーパイプのセット

吸水パイプ、シャワーパイプをクリップ付吸着盤で水槽に取り付けます。エーハイム油膜取りなどのアクセサリーを使用する場合も説明書に基づき設置します。シャワーパイプは、水槽の大きさや魚の種類に応じて取り付け位置を決めて下さい。その際、シャワーパイプの先端に止水栓をつけて下さい。



シャワーパイプの位置

①魚が酸欠状態を示す場合は、パイプを水面上に出し、シャワーの状態で使って下さい。
別売りのディフューザーにより酸素を補給するのも特に海水魚、大型魚の場合効果的です。

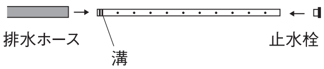


②水草水槽の場合はシャワーパイプを水面より下にセットします。

※吸水パイプが長過ぎる場合、水深に合わせてカットして下さい。水槽フレームにより、吸水パイプが傾いてしまう場合、別売のアーム（4004560）をご使用下さい。また水槽フレームの巾が大きすぎて吸水パイプがセットできない場合、図の矢印部をカットしてホースを接続して下さい。

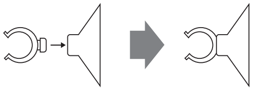
止水栓の取り付け

シャワーパイプの溝が無い側に止水栓を取り付けます。溝のある側へは排水ホースを取り付けます。



吸着盤とクリップの取り付け

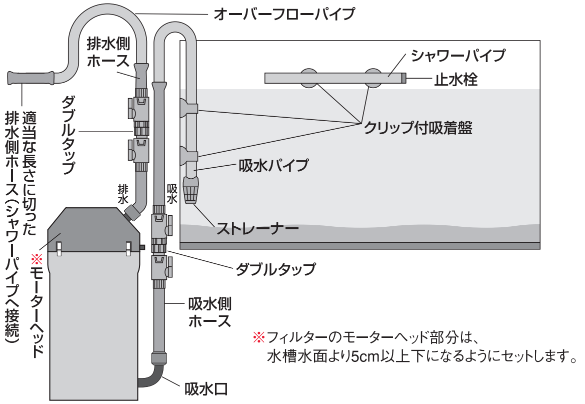
イラストのように、クリップはしっかりと吸着盤に取り付けて使用してください。



❺ フィルター本体とダブルタップ（吸・排水側）、吸水パイプ、オーバーフローパイプの接続

フィルター本体とダブルタップ（吸・排水側）、吸水パイプ、オーバーフローパイプを付属のホースでしっかりと接続します。この際ホースの長さは水槽に合わせて調節、切口はきれいに切り揃えて下さい。

- ●排水側ホースはオーバーフローパイプが水槽の縁を超えてシャワーパイプと接続出来る様に長さを決めて下さい。
- ●パッケージから取り出したホースに折り目がついている場合、折り目のついた部分を熱湯につけて矯正して下さい。
- ●この時点では、オーバーフローパイプとシャワーパイプは接続しないで下さい。
- ●商品パッケージ後面に接続に関する詳しいイラストが掲載されております。

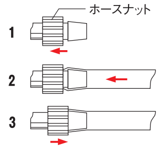


※フィルターのモーターヘッド部分は、水槽水面より5cm以上上下になるようにセットします。

ダブルタップ/吸・排水口とホースの接続

⚠注意1 吸・排水口のホースナットをしっかりと締めて下さい。
吸・排水口のホースナットによる、ホース装着にご注意下さい。

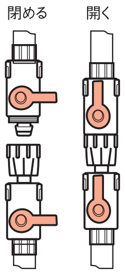
1. 吸・排水口のホースナットを時計回りにまわし、根元まで戻します。
2. ホースを吸・排水口にさし込みます。
3. 吸・排水口のホースナットを時計回りと反対の方向にまわしながら矢印の方向へ閉めます。

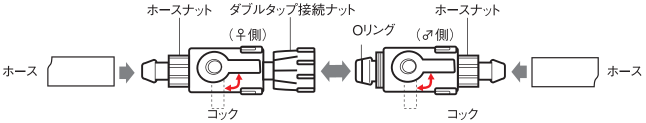


⚠注意2 吸水口を締めすぎるとフィルターケースが割れることがあります。ご注意下さい。

ダブルタップの使用法

ダブルタップ接続ナットをまわして分離します。
両端にホースを接続し、ホースナットにてしっかり締めます。
取り付け方法はP7の ⚠ 注意1を参照して下さい。
♂側のダブルタップの先端にOリングが取り付いているかを確認して下さい。
ダブルタップの♂側を♀側に入れて、ダブルタップ接続ナットをまわし、しっかり締めて下さい。
接続が完了しましたら、よび水にそなえてコックをまわして開けて下さい。

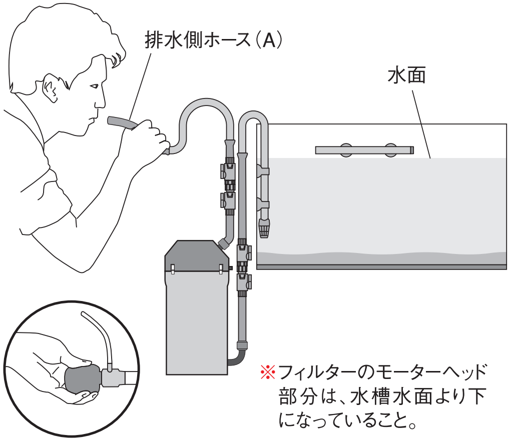




❻ よび水

シャワーパイプに接続するオーバーフローパイプに取り付けた排水側ホース（A）を水面より高くして、水槽の水を吸水ホースを通じフィルター内へ吸い込み（呼び水）ます。フィルターの中の空気を追い出します。
スターター（別売り4003540）を使用すると簡単に水を呼び込めます。
（1）エーハイムが水槽の水面より低い事を確認。
（2）ダブルタップが開かれていることを確認。
（3）エーハイムのフィルター内に水が入っていない事を確認して、排水ホース（A）からスターターあるいは口で空気を吸い込みます。
（4）水槽の水は、吸水ホースを通して落差によって自然に流れてきます。（サイフォン作用）
（5）しばらくすると水の流れは水槽の水位の位置で止まります。

注：設置（セット）及び掃除などでよび水を行う場合、フィルターケース内に水が入っていないことを確認して下さい。

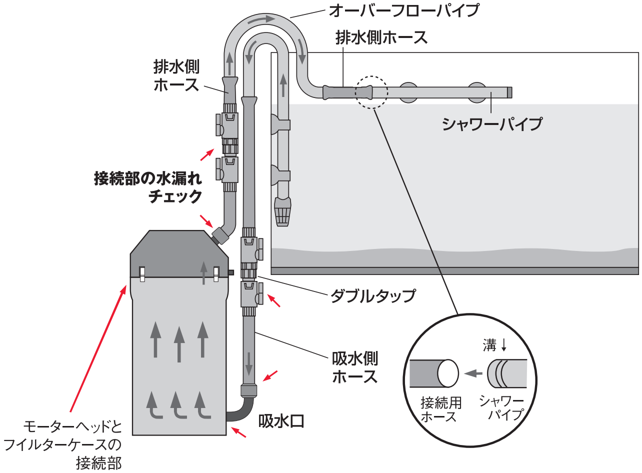


※フィルターのモーターヘッド部分は、水槽水面より下になっていること。

スターター使用例

❼ シャワーパイプとの接続

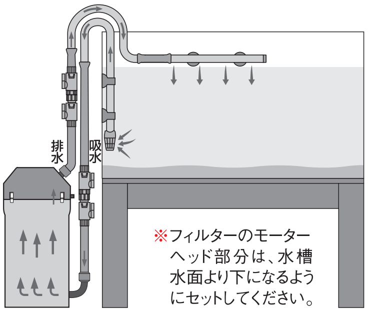
オーバーフローパイプの先に付けた排水側ホースをシャワーパイプの溝がある側に接続します（下図参照）。
プラグをコンセントに差し込み、モーターを作動させます。フィルター内部やインペラー部分に空気が残っていますと異常音（シャーシャーシャー又は、カチカチカチという音）がします。一度プラグを抜いて又差し込んで下さい。徐々に空気が水槽内へ抜けていきます。（異常の場合P12参照）各接続部（例：矢印部）に水がもれていないかを確認して下さい。アクセサリーを使用している場合、アクセサリーおよび接続部の水もれがないかも確認して下さい。



本製品には電源ボタンはございません。電源プラグの抜き差しにより作動、停止をします。

❽ モーターの作動と確認

商品は、輸送中の揺れや、衝撃などにより、部品などにずれや破損が生じることがあります。
モーター作動30〜60分後、フィルターが正常に作動しているか水がもれていないかを確認してください。
また、**留守にする前にセットしないでください。**
シャワーパイプからの水流が強すぎる場合、止水栓をはずすと弱い水流となります。
エーハイムモーター部と水面との高低差が小さい場合や、ろ材が細かい時にモーター部の下に空気がたまることがありますが、異常ではありません。



※フィルターのモーターヘッド部分は、水槽水面より下になるようにセットしてください。

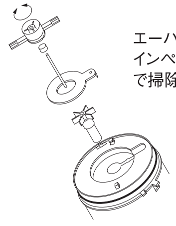
❾ 各種アクセサリー

エーハイムではそれぞれの目的に合った便利なアクセサリーを各種ご用意しております。
詳しくは本取扱説明書15ページ、弊社ホームページ（http://www.eheim.jp）をご覧下さい。

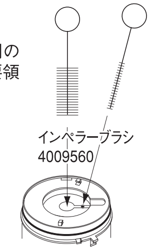
日常の点検、手入れ

目づまりや汚れの付着により流水量が低下しないよう定期的に掃除します。
（点検、手入れは、水漏れに備えて、防水シートの上などで作業してください。）

　ホースやパイプの内側に、コケが多量に見られた時は、ホースクリーナー（4005570）、パイプクリーナー（吸水側4004551/排水側4003551）で、ホース、パイプを掃除しましょう。
　特に光が当たる場所では、コケが発生しやすくなります。インペラー部分の掃除はろ材の掃除後も水流が目立って少ない時以外は必要ありませんが、水流が弱くなったときは、インペラー部分にゴミや藻類が付着していますので図のように掃除してください。掃除の後でモーターヘッドを取り付ける時はOリングが正しい位置かどうか確認してください。



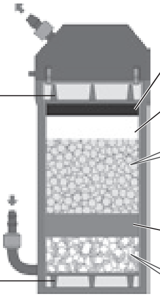
エーハイムには、インペラー掃除用のインペラーブラシがあります。図の要領で掃除してください。



インペラーブラシ
4009560

エーハイムフィルター2211用 ろ材組合せ例

別売の「エーハイム　サブストラットプロ　レギュラー」と「エーハイムメック」を使用したセット例です。



⑯ろ材固定盤

⑰活性炭フィルターパッド（吸着ろ材）
にごり、黄ばみ、悪臭をすばやく吸着し、水を透明にします。

⑰細目フィルターパッド（物理ろ材）
細かいゴミ、魚のフンや残餌などをカットします。

別売 エーハイム サブストラットプロ レギュラー 約0.6ℓ（生物ろ材）
多孔質構造なので表面積がよりいっそう大きくなり、ろ過能力が著しく向上しています。

⑰粗目フィルターパッド（生物ろ材）
着生したろ過バクテリアが汚れを分解し

別売 エーハイムメック 約0.2ℓ（物理ろ材）
セラミック製のリング状ろ材で、耐久性が高く洗浄時にも割れにくいのが特徴です。ろ過バクテリアの着生も良好で、物理ろ材として使用してもリング状なので目詰まりを起こしにくく、そのため掃除のインターバルも長くできます。

エーハイム サブストラットプロ レギュラー

エーハイムメック

※エーハイムメックとサブストラットプロレギュラーの比率は、おおよそ1対2～1対3程度を目安にしてください。
※番号はP4の内容を参照ください。（同梱品）

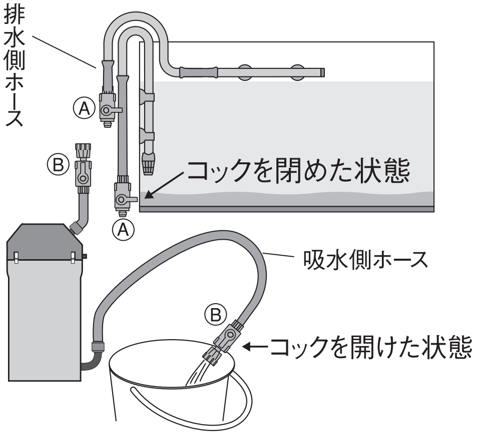
パワーフィルターのフィルターケース内にエーハイム純正ろ材を配置する際には、物理的なゴミ取りの効果を高めるためと、流水抵抗をできるだけ少なくさせるという観点から、水が流れる順番にエーハイムメック、粗目フィルターパッド、サブストラットプロ　レギュラー、細目フィルターパッド、活性炭フィルターパッドの順で配置してください。

フィルター掃除の手順

①コンセントをぬき、モーターを止めます。
②両ダブルタップのコック（Ⓐ、Ⓑ計4ケ所）を一度閉め、はずします。
③吸水側ホースのダブルタップⒷを開け、次に排水側ホースのダブルタップⒷも開けてフィルター内の水をぬいたのち（下図）モーターヘッドをはずし、ろ材を取り出して洗います。

※水槽の環境の急激な変化を避けるために、フィルター掃除と水換えは同時に行わないで下さい。水換えの目安は2週間おきに、フィルター掃除は水槽の状態により異なりますので汚れ具合をチェックして行います。

④掃除した後は設置時と同様にセットします。



フィルターパッドの交換

粗目フィルターパッド：粗目フィルターパッドは汚れやすく、目詰まりしやすいので定期的に洗ってください。交換の目安は6ヶ月。

細目フィルターパッド：洗浄せず新しいものと交換してご使用ください。交換の目安は1ヶ月。

活性炭フィルターパッド：交換の目安は2週間。水がきれいになりましたら、取り出してください。

⚠注意、モーターヘッド部とフィルターケース部の脱着は、必ずフィルターケース内の水をぬいてからおこなって下さい。ドライバーなどを使用してモーターヘッドをはずさないで下さい。

⚠注意、設置時、フィルターケース内及び吸水ホース、排水ホース内に水が入っていないことを確認して下さい。

故障かな?と思ったら

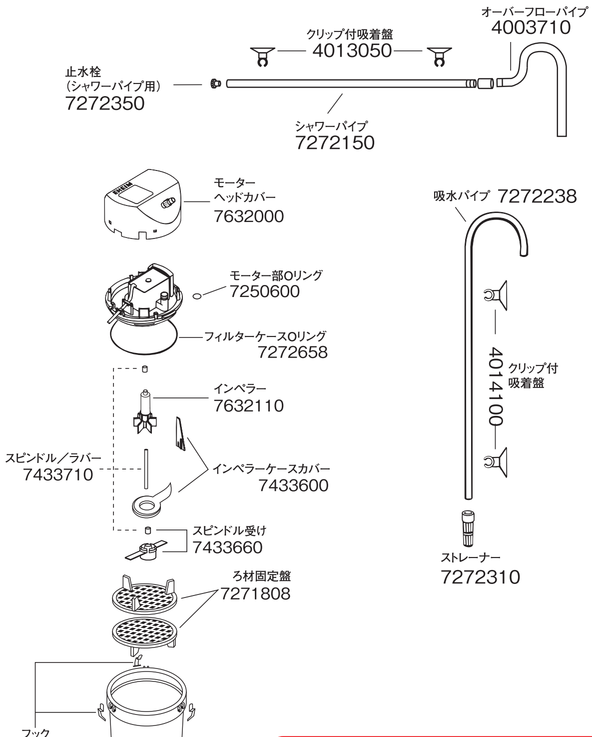
現　象	原　因	処　置　方　法
運転開始時の異常音	ダブルタップのレバーが（開）になっていない。	レバーを（開）にします。
	呼び水が不十分なため、水が連続して流入していない。 （不十分な呼び水による流水の停滞）	呼び水を最初から正しくやり直してください。フィルター内に水が入っている場合、もう一度、水を抜いてから呼び水をします。
	モーター最上部が、水面と同等または、高い位置にある。	モーター最上部が必ず水面より5cm以上低い位置にあるようにします。
	フィルター本体内部の空気残留。	プラグを抜いたり差し込む動作を3～4回くり返す。軽く本体をゆらし、空気を抜きます。
	インペラー／ドライブマグネットあるいはスピンドルの破損もしくは装着不完全。	部品を交換してください。主要部品図（P14）を参照ください。
連続運転中の異常音	10秒以上毎に1回シャーという音がして、排水パイプよりエアーが抜ける。	バクテリアの呼吸や水草の光合成などによって生じる気泡がエーハイム内にたまって排出される音です。故障ではありません。
	インペラー／ドライブマグネットあるいはスピンドルの破損や磨耗。	部品を交換してください。
	プレフィルターや吸水パイプに接続したスポンジフィルターやろ材等の目づまりによる異常音。	プレフィルターや吸水パイプにスポンジフィルターを取り付ける場合は、特に目詰まりによる流水量の低下に注意し、定期的に掃除してください。 流水量が低下した状態で使用しますと故障の原因となります。 なおプレフィルターはエーハイムプレフィルター（4004320)をお使いください。
作動しない	運転開始時の異常音を参照。	――――
	コードが断線。	――――
	モーターヘッドの裏側の、インペラーが入っている場所に、空気が溜っている為インペラーが空転している。	一度、電源プラグを抜いてモーターを停止させてください。 その後、電源プラグを入れ直してください。
水流が弱くなった	ろ材の汚れ。プレフィルター類の目づまり。 インペラー／ドライブマグネット部の水アカや汚れ、異物による流水量の低下。	ろ材の掃除、交換。特に一番底の粗目フィルターパッドは汚れやすく、目詰りしやすいので定期的に洗ってください。 エーハイムは、水冷モーターですので、インペラー／ドライブマグネット部に水アカや汚れ等を付着させたまま使用すると流水量を低下させ、モーターの寿命を短くしてしまいます。 定期的にインペラー／ドライブマグネットやその収納部を専用のインペラーブラシで掃除してください。
	ホースの折れ曲がり・汚れ、開閉タップの汚れ。	ホースの矯正（P7参照）または掃除。ダブルタップの掃除。
水　漏	Oリングのよじれ、装着不良、劣化。	Oリングを正しく装着または交換。
	ホースの結合不全。	ホースとパイプを正しく深く結合させる。ホースの切断面はそろえて切る。
	吸水口の締めの不完全。	吸水口の締めを確認。（時計回りで締まります。）
	本体の一部の破損。	破損パーツを交換してください。

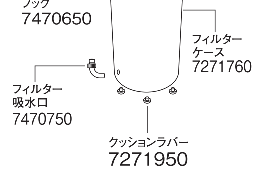
注　意

1、品質向上のため、予告なく仕様を変更することがあります。
2、誤ったご使用方法に起因する損害につきましては責任を負いかねます。
3、飼育されている魚など生体の病気や死亡、水草の枯れに対する補償は致しかねます。
予めご了承くださいますようお願い申し上げます。

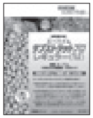
※上記に確該当しない場合は、エーハイム販売店またはエーハイムサービスセンターにご相談ください。

主要部品図



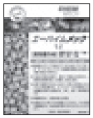


推奨ろ材



エーハイム
サブストラットプロ レギュラー

1ℓ:2510061
5ℓバッグ:2519000

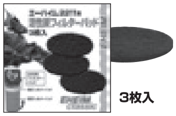
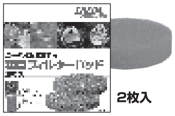


エーハイムメック

1ℓ:2507061
5ℓバッグ:2519003

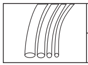
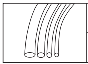
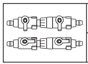
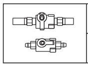
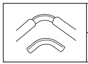
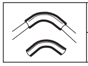
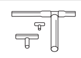
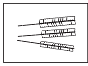
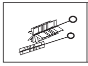
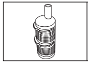
パッドの交換には

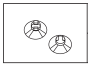
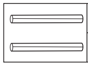
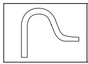
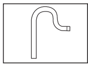
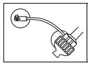
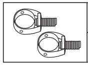
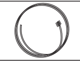
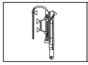
エーハイムフィルター2211 専用 交換パッド

活性炭フィルターパッド	細目フィルターパッド	粗目フィルターパッド
 3枚入	3枚入	 2枚入
エーハイムコード 2628111	エーハイムコード 2616116	エーハイムコード 2616112

適合アクセサリー表

エーハイムには目的、用途に合わせて選べる豊富なアクセサリーが用意されています。お持ちのエーハイムフィルターの性能アップに、またフィルター掃除などの作業を簡単にするためにエーハイムアクセサリーをお使い下さい。

品名			エーハイムコード
ホース（1mにつき）		吸水側	内径12/外径16 4004940
		排水側	内径 9 /外径12 4003940
ホース（3m）		吸水側	内径12/外径16 4004949
		排水側	内径 9 /外径12 4003949
ダブルタップ		吸水側	4004412
		排水側	4003412
タップ		吸水側	4004512
		排水側	4003512
エルボーコネクター		吸水側	4014050
		排水側	4013000
ホースケーシング（2ヶ入）		吸水側	4014300
		排水側	4013300
T-ジョイント		吸水側	4004950
		排水側	4003950
パイプクリーナー		吸水側	4004551
		排水側	4003551
インペラーブラシ		—	4009560
プレフィルター		吸水側	4004320

品名			エーハイムコード
クリップ吸着盤（2ヶ入）		吸水側	4014100
		排水側	4013050
プラスチックパイプ（1m）		吸水側	4004800
		排水側	4003800
ジェットパイプ		排水側	4003700
オーバーフローパイプ		排水側	4003710
ディフューザー		排水側	4003660
ホースバンド（2ヶ入）		吸水側	4004530
		排水側	4003530
ホースクリーナー		吸水側 / 排水側	4005570
油膜取り		吸水側	3535000

エーハイム ジャパンホームページ *http://www.eheim.jp*

比較テスト、機種別分解図、各種取扱説明書、アクセサリー別の使用方法などご覧になれます

保 証 書 の ご 確 認 を

お買上げ日、販売店様の名称、住所、電話番号が記入されているか、必ずご確認下さい。

万一故障した場合には、下記に記載の内容で無料で修理・調整致します。お買上げの日より保証期間内に故障が発生した場合は、お買上げの販売店に保証書を添えてご相談下さい。

無料修理規定

1.保証期間内に取扱説明書、貼付シールなどの注意書にしたがった使用状態で故障した場合には、無料で修理・調整致します。
2.保証期間内無料修理の場合、お買上げの販売店に保証書を添えてご依頼下さい。
3.ご転居等でお近くにエーハイム商品取扱店が無い場合には、弊社エーハイムサービスセンターにご相談下さい。
4.保証期間内でも、次の場合は有料となります。
（1）保証書のご提示がない場合。
（2）保証書にお買上げの年月日、販売店名等の記入がない場合。
あるいは字句を書き換えられた場合。
（3）使用上の誤り、他の機器や器具等から受けた損害。
（4）不当な修理や改造による故障または損傷。
（5）異常電圧を含む電源不適合。
（6）お買上げ後の移動、落下などによる故障及び損傷。
（7）火災、地震、風水害、落雷など天災地変による故障または損傷。
（8）飼育動物による故障または損傷。
（9）観賞魚水槽以外でのご使用による故障及び損傷。
（10）付属品などの消耗による交換。
5.保証書は再発行致しませんので大切に保管して下さい。
6.保証書は日本国内においてのみ有効です。
尚、本書ならびに保証書の発行によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

*保証期間及び保証適用外での修理は有料です。ご不明な場合、お買上げ店または弊社エーハイムサービスセンターにご相談下さい。

〔輸入発売元〕**エーハイム ジャパン株式会社**
〒261-7112 千葉県千葉市美浜区中瀬2-6-1 ワールドビジネスガーデン マリブイースト
お問い合わせ／エーハイム サービスセンター
TEL **043-297-3901**　FAX **043-297-3531**
URL **http://www.eheim.jp** E-MAIL **service.center@eheim.co.jp**
電話受付時間：平日 9：00～17：00　土・日・祝日は休み
製造元／EHIEIM GmbH & Co.KG.

Jun.2011